

銀イオン 各消臭剤比較表

項目	銀イオン水		二酸化塩素系		植物系・界面活性剤系		アルコール系	
	評価		評価		評価		評価	
消臭	◎	原料集もなく消臭作用あり	△	塩素臭で判断に欠ける	○	原料臭は若干影響するが消臭作用あり	△	アルコール臭のため判断不可
抗菌(菌)	◎	効果あり (日本食品分析センター評価)	△	ガスが早く抜ける為持続性は疑問	△	ほぼなし (製造各社のデータのみが多い)	△	揮発が早い為長期の抗菌性には欠ける
ウイルス	◎	効果あり (日本食品分析センター評価)	△	ガスが早く抜ける為持続性は疑問	×	効果なしと思われる	×	ノロウイルスなどウイルスには効果なし
カビ	◎	死滅できるが漂白作用はなし (日本食品分析センター評価)	△	漂白作用あり 根までの効果は疑問	×	効果なしと思われる	×	効果なしと思われる
持続性	◎	持続性あり (日本食品分析センター評価)	△	一週間程度あり (塩素ガスが抜けるまでの期間)	△	主に瞬間消臭	×	持続性なしと思われる
安全性	◎	安全性あり (日本食品分析センター評価)	△	刺激性あり	△	不明 (製造各社のデータのみが多い)	△	大量に使用しなければ問題なし
臭気	◎	無臭	△	塩素臭あり (影響には個人差あり)	△	若干の原料臭	△	アルコール臭
保管性	○	冷暗所保管で一年以上問題なし	×	塩素ガスが抜ける為一年以上は疑問	△	商品によって防腐剤の使用あり	△	PET容器では保管不可 その他容器でも揮発対策が必要
金属に対するサビ	○	問題なし	×	腐食あり	△	腐食あり (塩素ほど腐食しない)	△	腐食あり (塩素ほど腐食しない)
樹脂に対する影響	△	時間の経過や直射日光で容器内が若干黄色くなるが、性能劣化はしない	×	劣化あり	○	問題なしと思われる (試験データなし)	△	ポリエチレンは問題なし PETは割れ、漏れあり
繊維に対する影響	△	汚れ部分に大量に付着すると 淡い赤色になることがある	×	漂白作用あり	○	変色以外は問題なしと思われる (試験データなし)	△	通常は使用しない (シミ取り程度なら問題なし)
皮膚に対する影響	◎	無刺激 (日本食品分析センター評価)	×	刺激あり	△	影響には個人差あり	×	若干の刺激あり

上記、自社調査